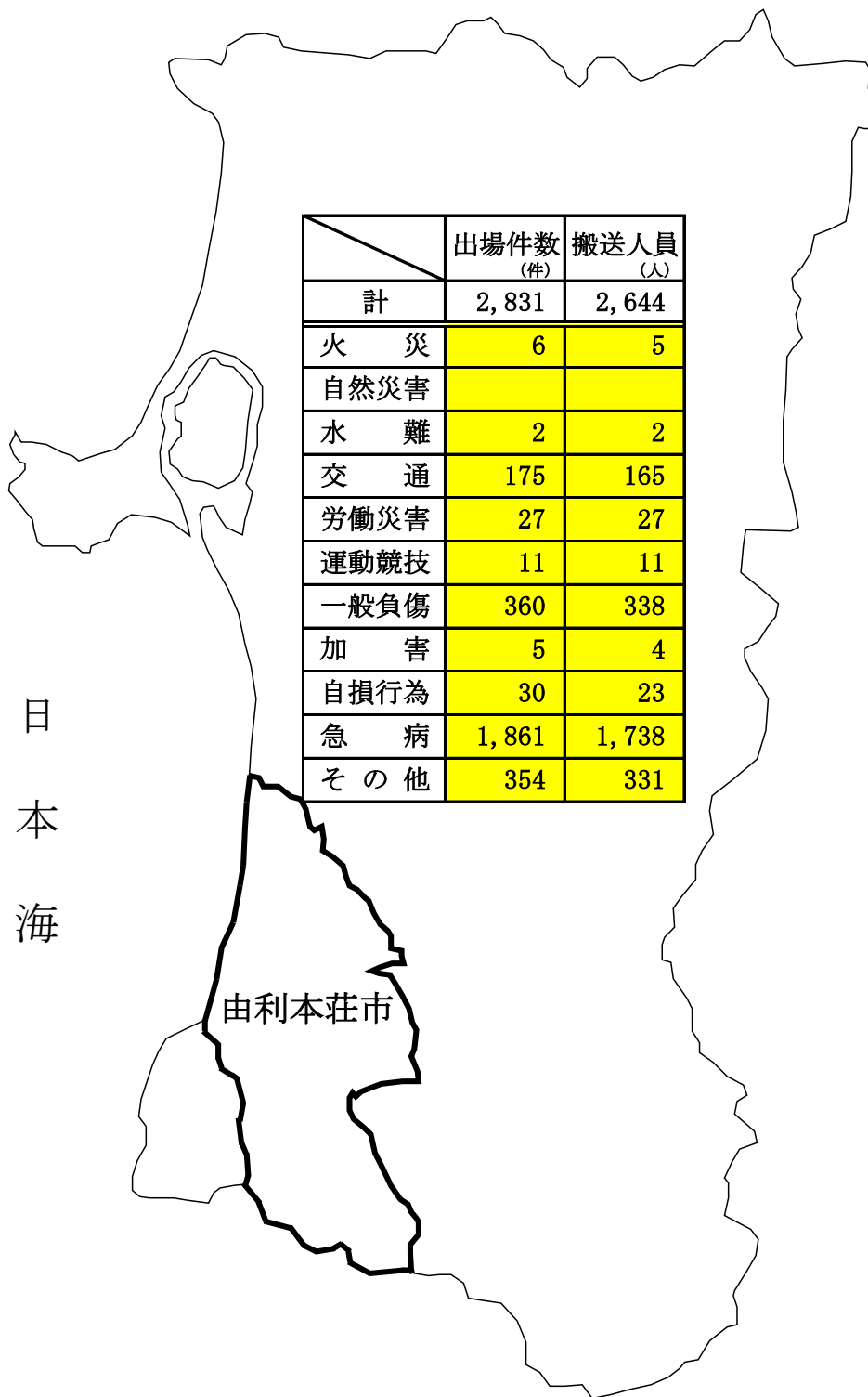




救急・救助統計

救急活動状況図

R2. 1. 1～R2. 12. 31



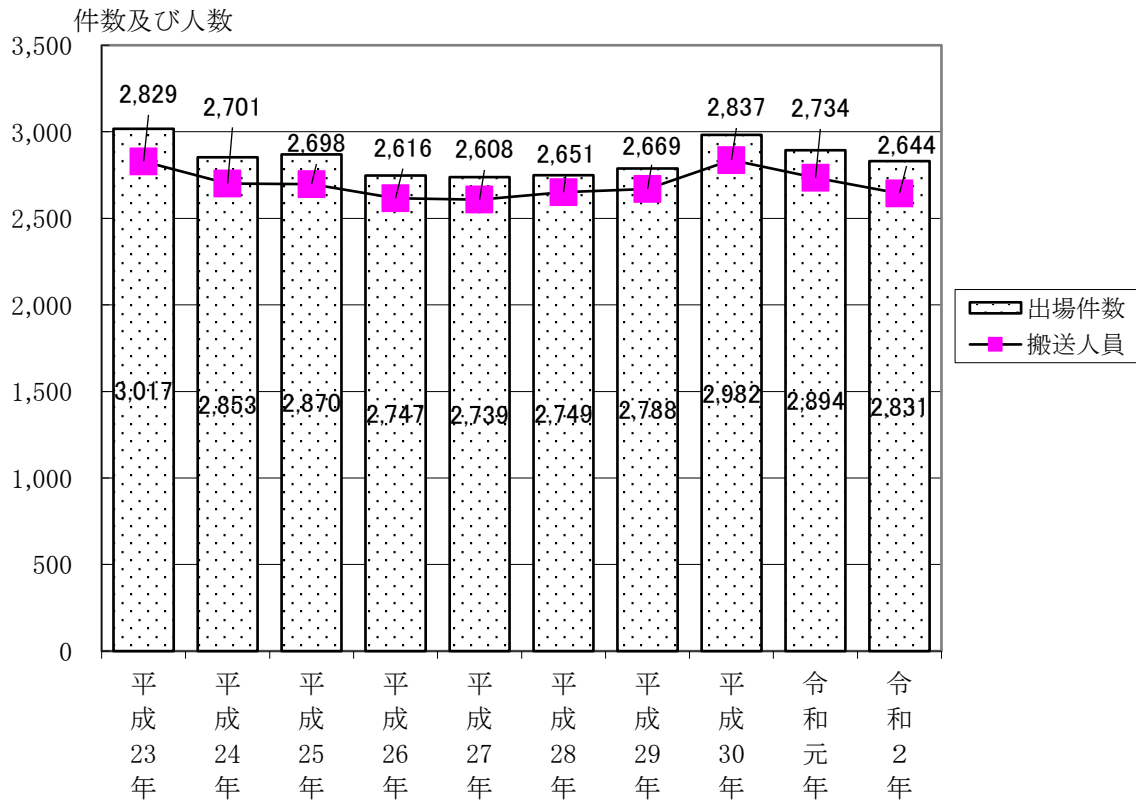
	出場件数 (件)	搬送人員 (人)
計	2,831	2,644
火災	6	5
自然災害		
水難	2	2
交通	175	165
労働災害	27	27
運動競技	11	11
一般負傷	360	338
加害	5	4
自損行為	30	23
急病	1,861	1,738
その他	354	331

救急業務実施状況

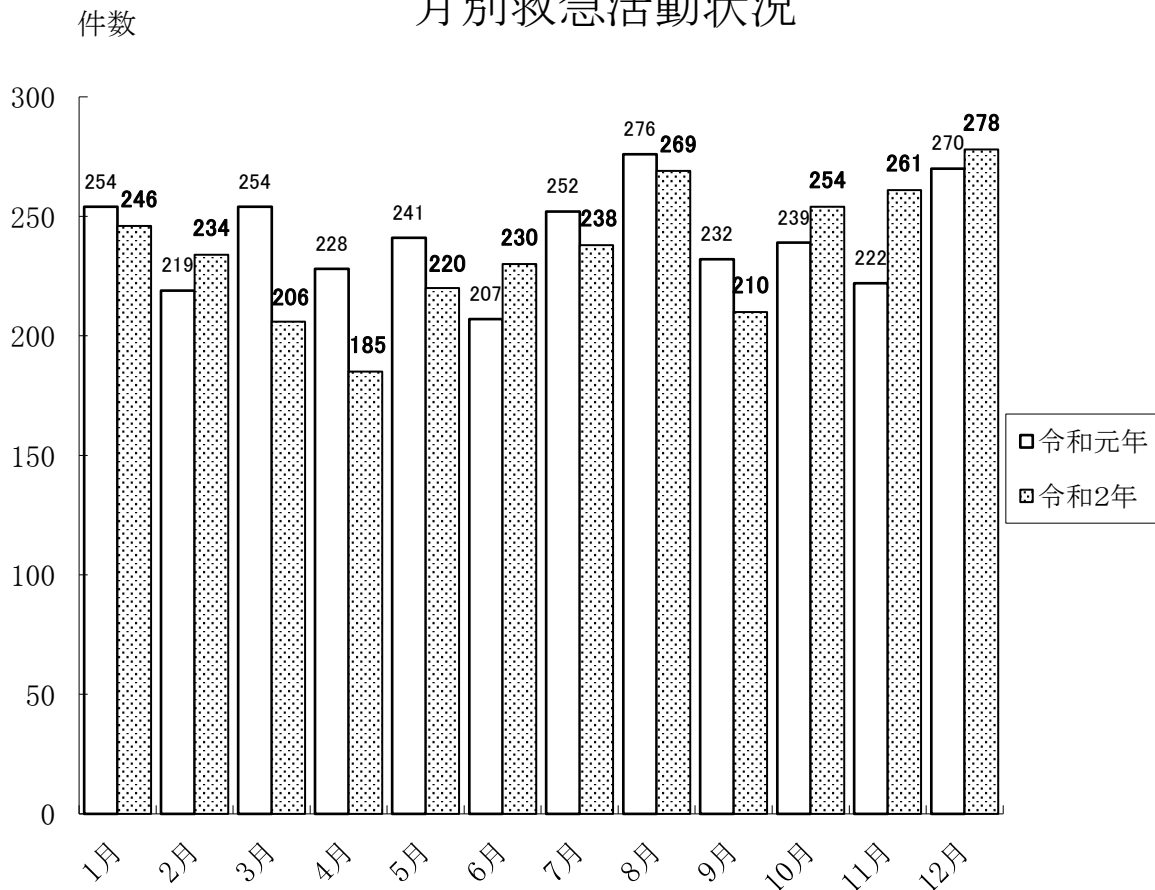
R2. 1. 1～R2. 12. 31

事故種別 区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計	前年との比較	令和元年	
											転院搬送	医師搬送	資器材等搬送	その他				
出場件数	6		2	175	27	11	360	5	30	1,861	331			23	2,831	△ 63	2,894	
不搬送件数	2			27			22	1	7	123				23	205	19	186	
搬送人員	5		2	165	27	11	338	4	23	1,738	331				2,644	△ 90	2,734	
地域別 出場件数	計	6	2	175	27	11	360	5	30	1,861	331			23	2,831	△ 63	2,894	
	本庄	2	1	94	9	5	179	4	17	884	260			12	1,467	△ 16	1,483	
	矢島			8	6	1	42		3	154	20			2	236	△ 5	241	
	岩城	3	1	13	2	2	18			149	29				217	△ 4	221	
	由利			9	1	2	19		3	109	4			3	150	5	145	
	大内	1		18	5		41		3	199				2	269	6	263	
	東由利			9	2		18		1	112	2			3	147	△ 12	159	
	西目			17	2	1	17	1	1	109	13				161	△ 14	175	
	鳥海			4			26		2	144	3			1	180	△ 27	207	
その他			3						1					4	4			
地域別 搬送人員	計	5	2	165	27	11	338	4	23	1,738	331				2,644	△ 90	2,734	
	本庄	1	1	87	9	5	167	3	14	806	260				1,353	△ 55	1,408	
	矢島			8	6	1	41		2	149	20				227	△ 6	233	
	岩城	3	1	12	2	2	17			140	29				206	5	201	
	由利			7	1	2	19		2	107	4				142	3	139	
	大内	1		20	5		39		3	187					255	11	244	
	東由利			9	2		17		1	108	2				139	△ 11	150	
	西目			15	2	1	17	1		104	13				153	△ 10	163	
	鳥海			7			21		1	136	3				168	△ 28	196	
その他									1					1	1			
傷病程度別 搬送人員	計	5	2	165	27	11	338	4	23	1,738	331				2,644	△ 90	2,734	
	男	軽症	1		49	11	5	79	1	1	303	16				466	△ 40	506
		中等症	2		23	10	3	51		1	325	71				486	△ 45	531
		重症	1	1	11	2	1	24		1	177	83				301	41	260
		死亡				1		10		6	47	7				71	11	60
		その他																1
	小計	4	1	83	24	9	164	1	9	852	177				1,324	△ 34	1,358	
	女	軽症	1	1	48	1	2	62		3	360	19				497	△ 66	563
		中等症			26	1		64	2	6	334	75				508	23	485
		重症			7	1		38		2	152	58				258	△ 17	275
死亡				1			10	1	3	40	2				57	4	53	
その他																		
小計	1	1	82	3	2	174	3	14	886	154				1,320	△ 56	1,376		
覚知別	計	6	2	175	27	11	360	5	30	1,861	331			23	2,831	△ 63	2,894	
	専用電話			8	8	3	206	1	7	1,137	190			13	1,573	△ 82	1,655	
	携帯	119	2	1	98	12	7	122	1	11	497	4		7	762	13	749	
	メール	119								1					1	1		
	加入電話	1			12	2		11		3	118	61		1	209	△ 24	233	
	警察電話				45			11	3	7	25			2	93		93	
	かけつけ					5	1	10		1	78				95	3	92	
	自己覚知	3			9					1	2				15	△ 4	19	
その他		1		3						3	76			83	30	53		

救急活動状況の推移

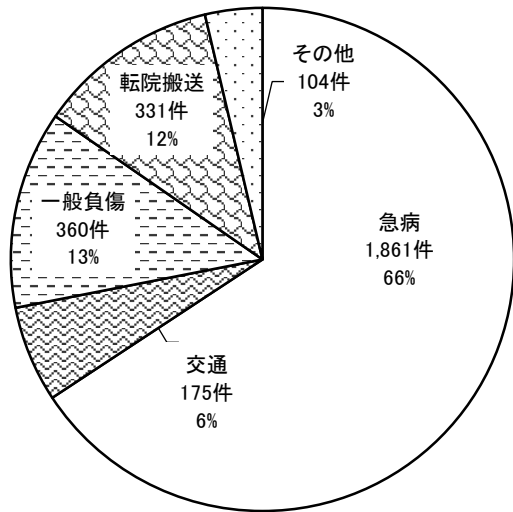


月別救急活動状況



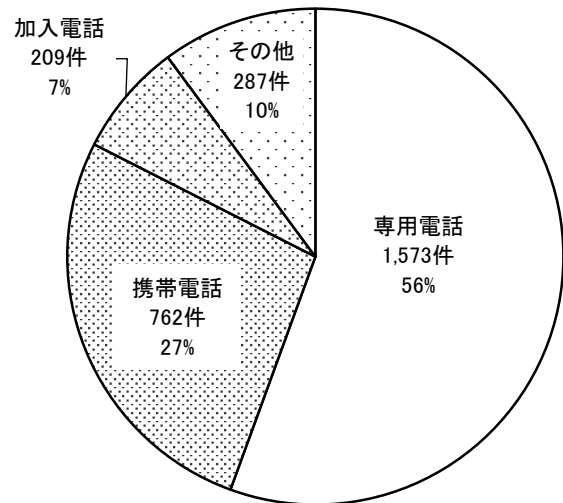
事故種別出場状況

R2. 1. 1～R2. 12. 31



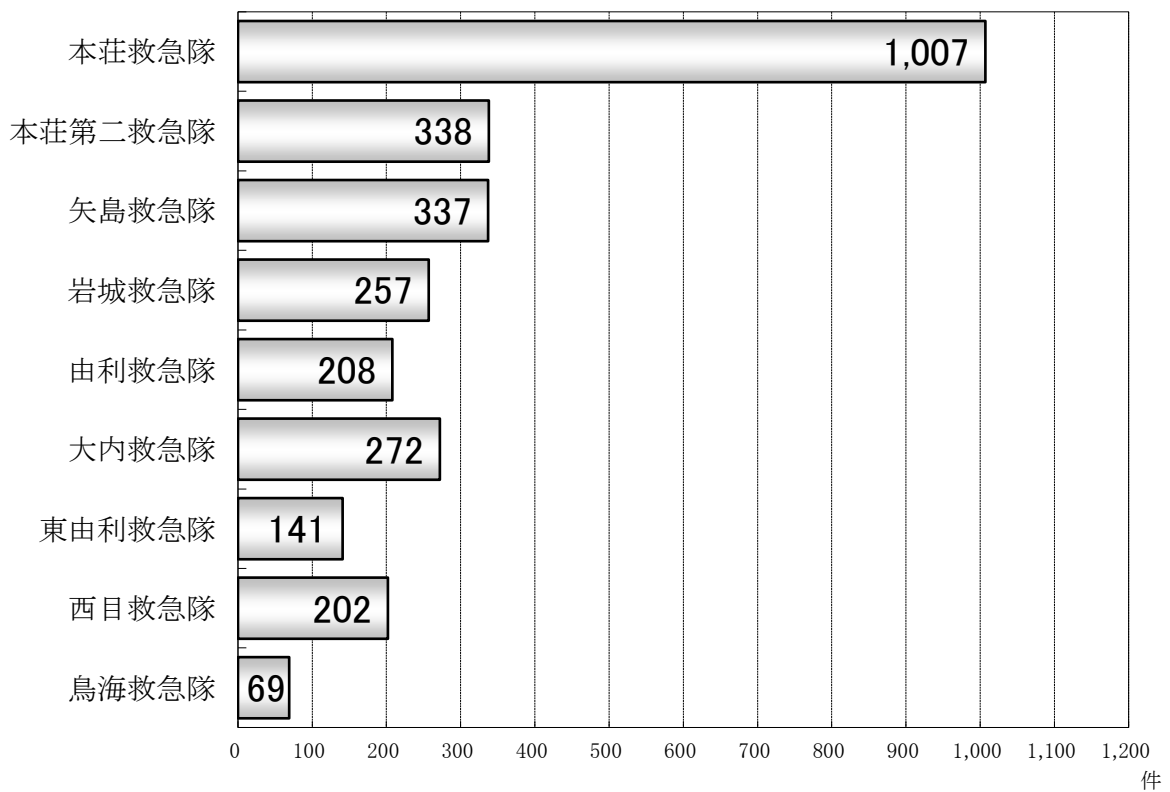
覚知別出場状況

R2. 1. 1～R2. 12. 31



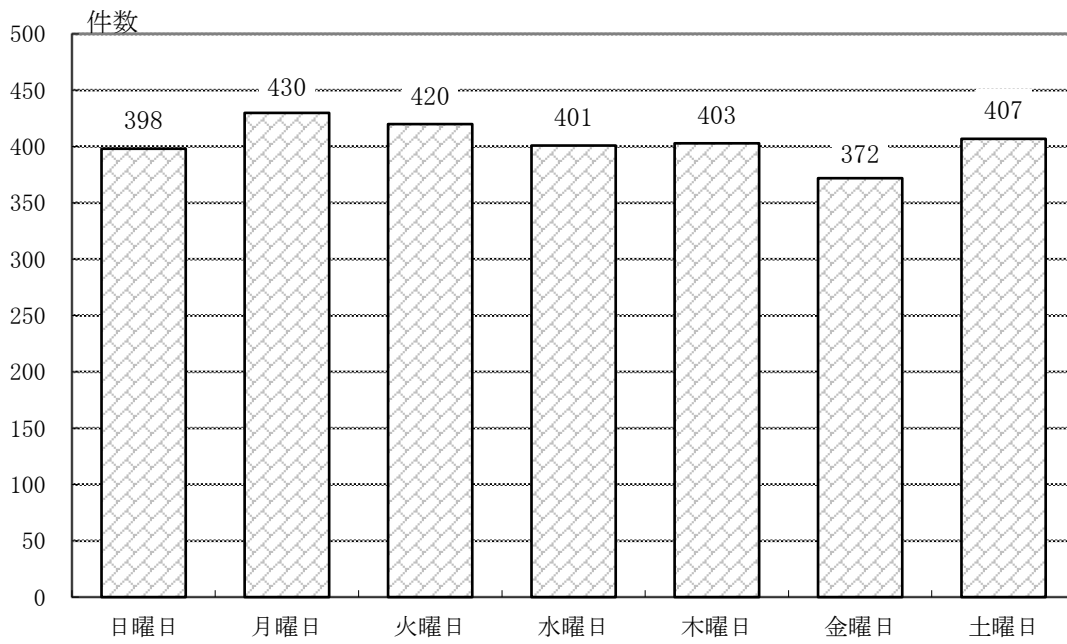
救急隊別出場件数

R2. 1. 1～R2. 12. 31



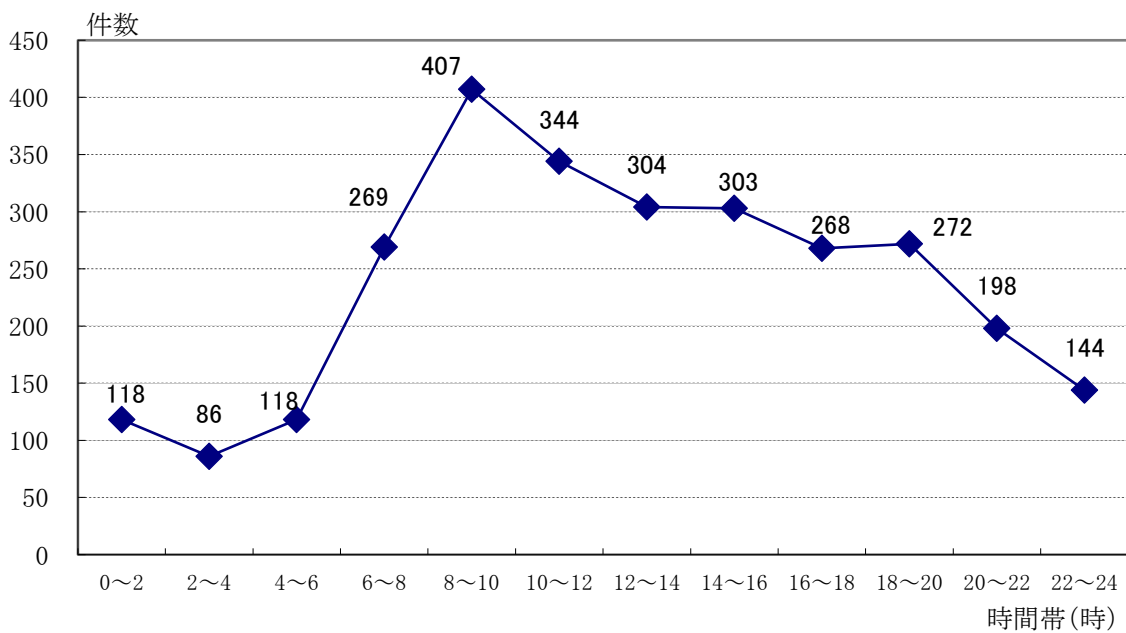
曜日別出場状況

R2. 1. 1～R2. 12. 31



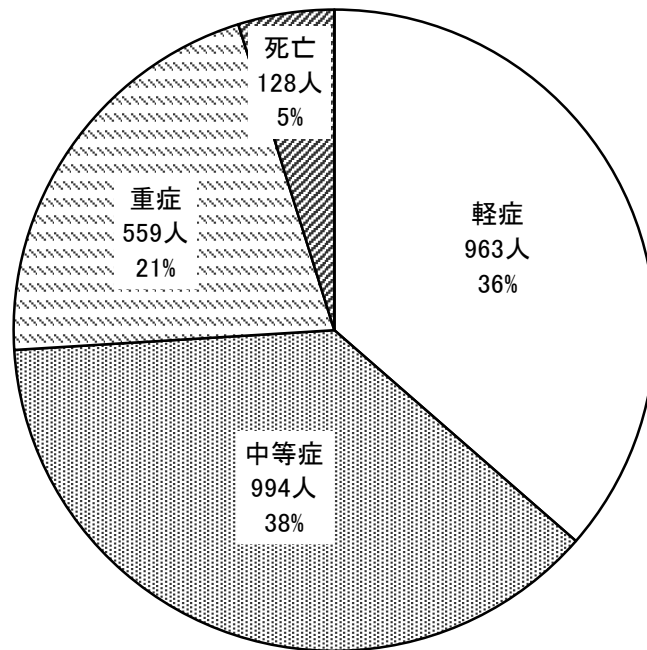
時間帯別出場状況

R2. 1. 1～R2. 12. 31



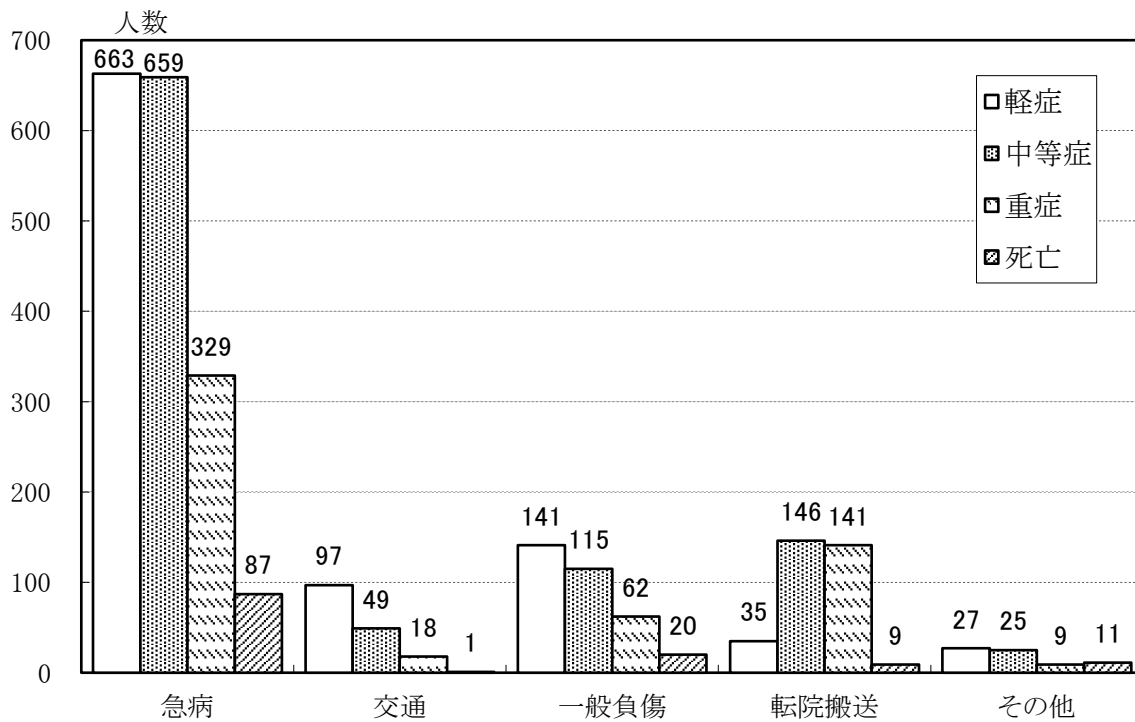
搬送人員の傷病程度状況

R2. 1. 1～R2. 12. 31



事故種別搬送人員

R2. 1. 1～R2. 12. 31



現場到着所要時間別出場件数

R2. 1. 1～R2. 12. 31

所要時間 事故種別	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	現場到着 最短時間 (分)	現場到着 最長時間 (分)	現場到着 平均時間 (分)
	急病	77	71	1,074	599		40	1,861	0
交通	1	9	76	69	20	175	0	47	11.6
一般負傷	11	17	202	113	17	360	0	30	9.3
上記以外	8	85	242	87	13	435	0	38	7.8
計	97	182	1,594	868	90	2,831			

※ 覚知から現場到着までに要した時間区分ごとの件数

収容所要時間別搬送人員

R2. 1. 1～R2. 12. 31

所要時間 事故種別	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	計	収容最短 所要時間 (分)	収容最長 所要時間 (分)	収容平均 所要時間 (分)
	急病	1	48	500	1,047	136		6	1,738	8
交通	0	3	35	108	19	0	165	15	81	41.7
一般負傷	0	8	98	202	30	0	338	15	99	38.2
上記以外	0	67	97	175	62	2	403	12	146	38.1
計	1	126	730	1,532	247	8	2,644			

※ 覚知から傷病者を医療機関に収容した時までには要した時間区分ごとの収容人員

年齢区分別傷病程度別搬送人員

R2.1.1～R2.12.31

年齢区分 傷病程度	新生児 0～28日	乳幼児 29日～6歳	少年 7歳～17歳	成人 18歳～64歳	老人 65歳以上	計
死亡		1	1	13	113	128
重症	4	3	3	90	459	559
中等症	5	20	13	200	756	994
軽症		19	26	349	569	963
その他						
計	9	43	43	652	1,897	2,644

急病に係る疾病分類別傷病程度別搬送人員

R2.1.1～R2.12.31

分類項目 傷病程度	循環系		消化器系	呼吸器系	精神系	感覚系
	脳疾患	心疾患				
死亡	6	36	3	7	1	
重症	111	59	26	38	2	
中等症	59	34	93	71	8	27
軽症	16	17	37	18	48	58
その他						
計	192	146	159	134	59	85

分類項目 傷病程度	泌尿器系	新生物	その他	症状兆候 診断名不明 確の状態	計
死亡	1	5	6	22	87
重症	12	16	32	33	329
中等症	43	36	150	138	659
軽症	29	10	116	314	663
その他					
計	85	67	304	507	1,738

救急隊員の行った応急処置件数

R2.1.1～R2.12.31

事故種別	応急処置 対象人員	止血	固定	人工呼吸	心肺蘇生		酸素吸入	保温	被覆
						自動			
急病	1,735	14	16	2	86	41	470	89	11
交通	165	11	116	0	0	0	15	5	18
一般負傷	336	48	47	1	23	6	57	21	77
その他	375	9	15	0	12	4	144	9	16
計	2,611	82	194	3	121	51	686	124	122

事故種別	応急処置 在宅療法継続	除細動	静脈路確保		アドレナリン 投与	気道確保※		その他	
			CPA前	CPA後		食道閉鎖式	気管挿管		
急病	98	7	25	46	17	132	25	0	70
交通	1	0	3	0	3	0	0	0	0
一般負傷	10	1	1	11	3	24	4	8	5
その他	14	0	1	5	0	16	2	0	16
計	123	8	30	62	23	172	31	8	91

事故種別	応急処置	血圧測定	聴診器	血中酸素 飽和度 測定	心電図	血糖測定	ブドウ糖 投与	計
交通	164	64	165	126	0	0	691	
一般負傷	306	83	314	307	2	0	1,341	
その他	294	86	356	253	2	0	1,248	
計	2,397	964	2,497	2,331	146	11	10,187	

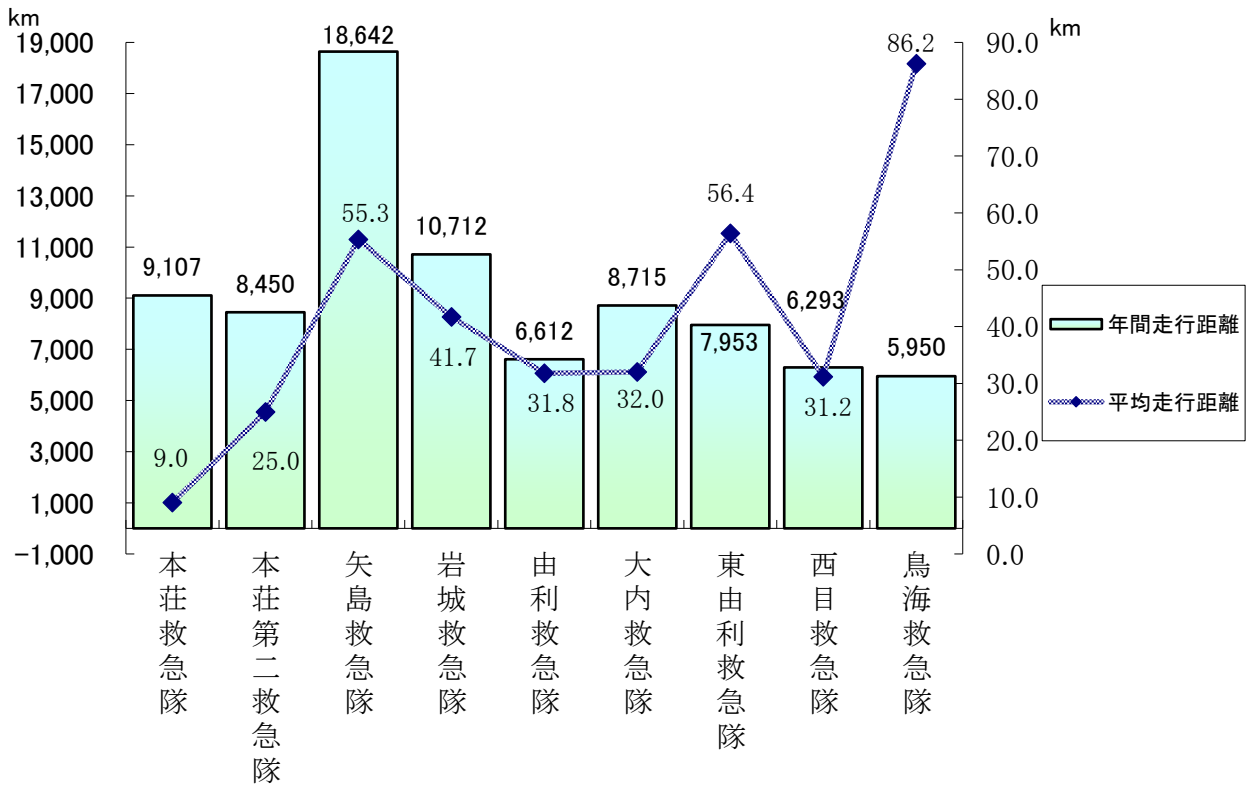
※ 食道閉鎖式(LT)・気管挿管は、気道確保に件数が計上されています。

住民に対する応急手当普及啓発活動実施状況

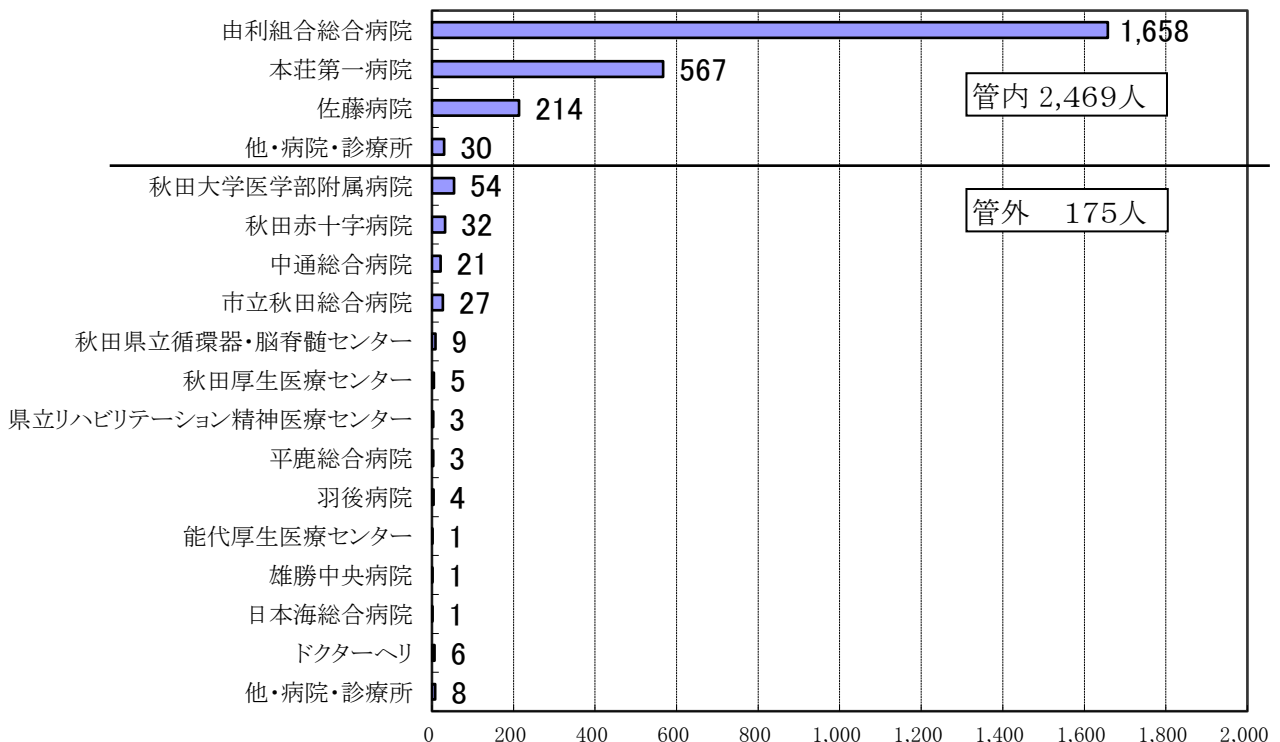
R2.1.1～R2.12.31

上級救命講習		普通救命講習		入門コース		その他の講習		計	
回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員
1	2	35	397	15	366	37	1,079	88	1,844

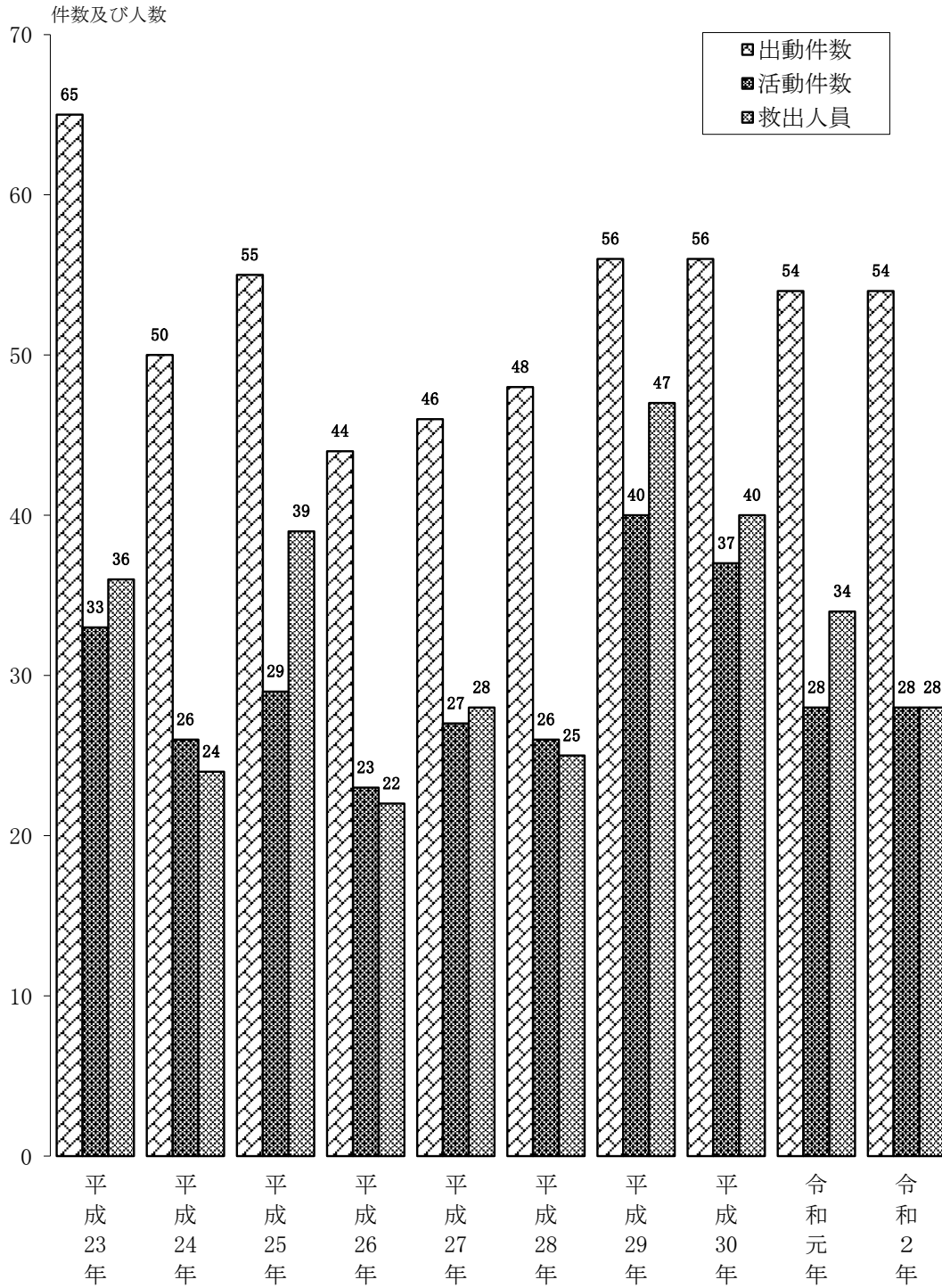
救急隊別年間走行距離及び平均走行距離



病院別搬送人員数



救助活動状況の推移



救助出動状況

R2. 1. 1～R2. 12. 31

区分		事故種別		火災	交通 事故	水難 事故	風自然 水害災 害等	機よる 械等事 に故	建よる 物等事 に故	ガ酸 ス欠 及事 び故	爆発 事故	そ事 の他 の故	合計
		建物	建以 外										
出 動	件数				27	1		2		1		23	54
	人員				318	11		18		9		336	692
	車両台数				106	4		6		3		94	213
活 動	件数				9	1		2		1		15	28
	人員				55	4		10		4		185	258
	車両台数				18	1		3		1		46	69
救出人員					11	2		2		1		12	28

事故発生場所別出動状況

R2. 1. 1～R2. 12. 31

区分		事故種別		火災	交通 事故	水難 事故	風自然 水害災 害等	機よる 械等事 に故	建よる 物等事 に故	ガ酸 ス欠 及事 び故	爆発 事故	そ事 の他 の故	合計
		建物	建以 外										
屋 内	住居											6	6
	その他の 内							1		1		1	3
屋 外	道				5							1	6
	高速道路 その他の 路				20								20
水 面	内水面				2							2	4
	外水面					1							1
山 岳	山岳											9	9
	その他の 外							1				4	5
地下													
その他													
計					27	1		2		1		23	54

消 防 団

消 防 団 の 沿 革

平成17年	3月22日	本荘市、矢島町、岩城町、由利町、大内町、東由利町、西目町、鳥海町の1市7町の合併により由利本荘市が誕生し、由利本荘市消防団発足となる。初代消防団長に、菅原正一氏、就任。 8支団で組織され、団長、副団長2名が支団長を兼ねる。 定数 1, 802人
平成18年	4月 1日	矢島支団第5分団の3部を1の部へ統合する。
平成18年	7月 1日	消防団本部の拡充を図る。 由利本荘市消防団東由利支団の班制を部制に変更し、組織体制を整備する。
平成19年	4月 1日	由利本荘市消防団鳥海支団の分団統合(17分団を7分団に統合)し、新たに部を設置して組織体制を整備する。
平成19年	5月 1日	第2代消防団長に、畠山 勉氏、就任。
平成21年	1月19日	由利本荘市消防団協力事業所表示制度を開始する。
平成21年	4月 1日	由利本荘市消防団の職・階級等、組織体制の見直しを図る。 <ul style="list-style-type: none">・団長の支団長兼任を解き専任・副団長を2名から3名に変更・職に属する階級の見直し
平成21年	6月30日	機能別消防団員制度を導入する。
平成22年	9月15日	総務省消防庁より「救助資機材搭載型車両」を無償貸付される。
平成24年	2月23日	(公財)日本消防協会会長より「竿頭綬」を授与される。
平成25年	4月 1日	第3代消防団長に、周防彦宗氏、就任。
平成25年	12月18日	総務省消防庁より「小型動力付軽自動車両」を無償貸付される。
平成26年	2月 3日	総務省消防庁より「消防団拠点資機材等セット一式」を無償貸付される。
平成26年	2月28日	(公財)日本消防協会会長より「表彰旗」を授与される。
平成26年	4月 1日	副団長の支団長兼任を解き専任化。
平成27年	3月 6日	消防庁長官より「竿頭綬」を授与される。
平成28年	4月 1日	矢島支団第1分団の2部を1の部へ統合する。
平成28年	11月29日	(公財)日本消防協会会長より「防災2号車(デリカ)」を受納する。
平成29年	1月 1日	学生消防団活動認証制度を導入する。
平成29年	1月18日	(一社)日本損害保険協会より「小型動力ポンプ付軽消防車」を受納する。
平成29年	4月 1日	鳥海支団第7分団の第3部を第2部へ統合する。
平成30年	4月 1日	災害活動体制をより迅速に、指揮命令系統を明確にするため「支団制」から「分団制」へ組織体制の見直しを図る。 鳥海分団第6部の第3班を第1班へ統合する。
平成30年	6月 1日	岩城分団第1部3班を1の班へ統合する。 東由利分団第2部の第4班を第3班へ統合する。
平成31年	4月 1日	「由利本荘市消防団応援の店」事業を導入する。 本荘分団第4部の第2班を第1班へ統合する。

- 平成31年 4月 1日 岩城分団第2部の2班を1の班へ、第3部の2班を1の班へ統合する。
東由利分団第5部の第4班を第3班へ統合する。
- 令和 2年 1月24日 総務省消防庁より「救助用資機材搭載型小型動力ポンプ積載車（3.5t未満）」を
無償貸付される。
- 令和 2年 6月 1日 本荘分団第7部の第2班、第3班を第1班へ統合する。
- 令和 3年 4月 1日 由利分団第2部の2班を1の班へ統合する。
- 令和 3年 4月 1日 第4代消防団長に、伊藤博氏、就任。

歴代消防団幹部

《歴代消防団長》

歴代	氏名	在職期間	在職年数	備考
初代	菅原正一	H17. 3. 22 ~ H19. 4. 9	2年1月	
2代	畠山勉	H19. 5. 1 ~ H25. 3. 31	5年11月	
3代	周防彦宗	H25. 4. 1 ~ R 3. 3. 31	8年0月	
4代	伊藤博	R 3. 4. 1 ~		

《歴代副団長》

現職	氏名	在職期間	在職年数	備考
初代	畠山勉	H17. 3. 22 ~ H19. 4. 30	2年1月	
	遠藤満	H17. 3. 22 ~ H21. 3. 31	4年0月	
2代	高橋久	H19. 5. 1 ~ H21. 3. 31	1年11月	
3代	今野忠男	H21. 4. 1 ~ H27. 3. 31	6年0月	
	周防彦宗	H21. 4. 1 ~ H25. 3. 31	4年0月	
	池田義夫	H21. 4. 1 ~ H24. 5. 26	3年1月	
4代	石綿喜代隆	H24. 6. 20 ~ H31. 3. 31	6年9月	
5代	佐々木勝美	H25. 4. 1 ~ R 3. 3. 31	8年0月	
6代	田口憲一	H27. 4. 1 ~ H29. 3. 31	2年0月	
7代	齋藤安雄	H29. 4. 1 ~ R 2. 3. 31	3年0月	
8代	伊藤博	H31. 4. 1 ~ R 3. 3. 31	2年0月	
9代	遠藤満博	R 2. 4. 1 ~	1年0月	
10代	阿部一彦	R 3. 4. 1 ~		
	東海林優	R 3. 4. 1 ~		

《歴代支団長》

支団制 H17. 3. 22～H30. 3. 31

区分	歴代	氏名	在職期間	在職年数	備考
本 荘	初代	菅原正一	H17. 3. 22 ～ H19. 4. 9	2年1月	
	2代	今野忠男	H19. 4. 26 ～ H26. 3. 31	6年11月	
	3代	田口憲一	H26. 4. 1 ～ H27. 3. 31	1年0月	
	4代	遠藤満博	H27. 4. 1 ～ H30. 3. 31	3年0月	
矢 島	初代	佐藤近美	H17. 3. 22 ～ H21. 3. 31	4年0月	
	2代	金子嘉博	H21. 4. 1 ～ H25. 3. 31	4年0月	
	3代	坂田充	H25. 4. 1 ～ H30. 3. 31	5年0月	
岩 城	初代	今野春雄	H17. 3. 22 ～ H17. 10. 31	0年7月	
	2代	前川侔	H17. 11. 1 ～ H21. 3. 31	3年5月	
	3代	今野文夫	H21. 4. 1 ～ H29. 3. 31	8年0月	
	4代	伊藤博	H29. 4. 1 ～ H30. 3. 31	1年0月	
由 利	初代	佐々木量一	H17. 3. 22 ～ H21. 3. 31	4年0月	
	2代	佐々木勝美	H21. 4. 1 ～ H26. 3. 31	5年0月	
	3代	阿部一彦	H26. 4. 1 ～ H30. 3. 31	4年0月	
大 内	初代	遠藤満	H17. 3. 22 ～ H21. 3. 31	4年0月	
	2代	齋藤貞雄	H21. 4. 1 ～ H25. 3. 31	4年0月	
	3代	鈴木輝秋	H25. 4. 1 ～ H29. 3. 31	4年0月	
	4代	正木修一	H29. 4. 1 ～ H30. 3. 31	1年0月	
東由利	初代	畠山勉	H17. 3. 22 ～ H21. 3. 31	4年0月	
	2代	石綿喜代隆	H21. 4. 1 ～ H26. 3. 31	5年0月	
	3代	長谷山肇	H26. 4. 1 ～ H30. 3. 31	4年0月	
西 目	初代	高橋久	H17. 3. 22 ～ H21. 3. 31	4年0月	
	2代	池田義夫	H21. 4. 1 ～ H24. 5. 26	3年1月	
	3代	岡田香	H24. 6. 1 ～ H27. 3. 31	2年10月	
	4代	齋藤安雄	H27. 4. 1 ～ H29. 3. 31	2年0月	
	5代	釜台敏勝	H29. 4. 1 ～ H30. 3. 31	1年0月	
鳥 海	初代	周防彦宗	H17. 3. 22 ～ H25. 3. 31	7年1月	
	2代	原田俊孝	H25. 4. 1 ～ H28. 3. 31	3年0月	
	3代	佐藤義一	H28. 4. 1 ～ H30. 3. 31	2年0月	

《歴代分団長》

※H30.4.1より分団制

区分	歴代	氏名	在職期間	在職年数	備考
本 荘	初代	遠藤 満博	H30. 4. 1 ~ R 2. 3. 31	2年0月	前支団長
	2代	阿部 昭彦	R 2. 4. 1 ~	1年0月	
矢 島	初代	坂田 充	H30. 4. 1 ~ H31. 3. 31	1年0月	前支団長
	2代	佐藤 一弘	H31. 4. 1 ~	2年0月	
岩 城	初代	伊藤 博	H30. 4. 1 ~ H31. 3. 31	1年0月	前支団長
	2代	今野 強	H31. 4. 1 ~	2年0月	
由 利	初代	阿部 一彦	H30. 4. 1 ~ R 3. 3. 31	3年0月	前支団長
	2代	木村 伸英	R 3. 4. 1 ~		
大 内	初代	東海林 優	H30. 4. 1 ~ R 3. 3. 31	3年0月	
	2代	堀 嘉哉	R 3. 4. 1 ~		
東由利	初代	長谷山 肇	H30. 4. 1 ~ H31. 3. 31	1年0月	前支団長
	2代	佐々木 善永	H31. 4. 1 ~	2年0月	
西 目	初代	釜台 敏勝	H30. 4. 1 ~	3年0月	前支団長
鳥 海	初代	佐藤 義一	H30. 4. 1 ~ R 3. 3. 31	3年0月	前支団長
	2代	村上 吉和	R 3. 4. 1 ~		

《現職副分団長》

区分	現況	氏名	在職期間	在職年数	備考
本 荘	2名	田口 隆	R 2. 4. 1 ~	1年0月	
		東海林 一	R 3. 4. 1 ~		
矢 島	2名	渡辺 憲	H30. 4. 1 ~	3年0月	
		茂木 和也	H31. 4. 1 ~	2年0月	
岩 城	2名	吉田 誠一	H31. 4. 1 ~	2年0月	
		田口 良夫	R 3. 4. 1 ~		
由 利	2名	佐藤 正樹	H30. 4. 1 ~	3年0月	
		熊谷 忍	R 3. 4. 1 ~		
大 内	2名	石井 忠幸	H31. 4. 1 ~	2年0月	
		高野 和文	R 3. 4. 1 ~		
東由利	2名	遠藤 信弘	H30. 4. 1 ~	3年0月	
		遠藤 勝	H31. 4. 1 ~	2年0月	
西 目	2名	佐々木 良一	H30. 4. 1 ~	3年0月	
		齊藤 聖司	H30. 4. 1 ~	3年0月	
鳥 海	3名	佐藤 利市	H30. 4. 1 ~	3年0月	
		高橋 豊昭	H30. 4. 1 ~	3年0月	
		村上 康浩	R 3. 4. 1 ~		

在職年数別団員実数

R3.4.1現在（単位：人）

分団別 年数	消防団 本部	本 分 団	矢 分 団	島 分 団	岩 分 団	城 分 団	由 分 団	利 分 団	大 分 団	内 分 団	東 由 利 分 団	西 分 団	目 分 団	鳥 分 団	海 分 団	計
5年未満	4	85	25	8	47	15	5	20	10	219						
5年以上 10年未満		96	25	20	55	27	17	33	26	299						
10年以上 15年未満		78	19	22	33	36	24	28	33	273						
15年以上 20年未満		44	20	31	18	27	13	16	43	212						
20年以上 25年未満		38	14	20	14	20	24	9	37	176						
25年以上 30年未満	1	37	10	21	5	14	18	3	44	153						
30年以上	3	40	4	17	1	11	23	7	62	168						
計	8	418	117	139	173	150	124	116	255	1,500						

年齢別団員実数

R3.4.1現在（単位：人）

分団別 年数	消防団 本部	本 分 団	矢 分 団	島 分 団	岩 分 団	城 分 団	由 分 団	利 分 団	大 分 団	内 分 団	東 由 利 分 団	西 分 団	目 分 団	鳥 分 団	海 分 団	計
20歳未満			1													1
20歳～24歳	1	4	4				4	3	6	2	5	29				
25歳～29歳		27	7	3	17	2	1	3	6	66						
30歳～34歳		39	17	5	33	9	12	13	28	156						
35歳～39歳		96	27	11	53	24	21	37	41	310						
40歳～44歳		62	31	28	40	31	19	27	34	272						
45歳～49歳		66	9	27	15	30	15	18	31	211						
50歳～54歳	2	41	13	23	6	20	14	8	19	146						
55歳～59歳	4	38	6	24	5	12	12	3	36	140						
60歳以上	1	45	2	18		19	24	5	55	169						
計	8	418	117	139	173	150	124	116	255	1,500						

消防団員階級別定数

R3. 4. 1現在（単位：人）

階級 分団別	団 長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
団 本 部	1	3			2	2	20	28
本 荘 分 団			1	2	8	96	383	490
矢 島 分 団			1	2	7	21	109	140
岩 城 分 団			1	2	8	40	129	180
由 利 分 団			1	2	7	30	145	185
大 内 分 団			1	2	7	30	174	214
東由利分団			1	2	6	34	99	142
西 目 分 団			1	2	6	28	86	123
鳥 海 分 団			1	3	9	30	257	300
計	1	3	8	17	60	311	1,402	1,802

消 防 団 員 年 報 酬

R3. 4. 1現在（単位：円）

区 分	団 長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	機関員
金 額	90,000	80,000	78,000	68,000	52,000	31,000	24,000	8,000

消 防 団 員 諸 手 当

R3. 4. 1現在（単位：円）

非常災害発生により職務に従事した場合	8時間以内 8時間を超える	1回につき 3,000 1回につき 6,000
警戒、訓練の職務に従事した場合	———	1回につき 2,500

消防団員及びポンプ車1台に対する人口等の比較

R3.4.1現在

区分		面積 (km ²)	人口 (人)	世帯数 (世帯)	算定基準	
					団員ポンプ数	面積、人口、世帯数
本荘分団	消防団員 1人につき	0.45	98.36	42.21	団員 418人	面積 188.34 km ² 人口 41,114人 世帯数 17,643世帯
	消防団ポンプ 1台につき	4.96	1,081.95	464.29	ポンプ 38台	
矢島分団	消防団員 1人につき	1.06	36.16	13.62	団員 117人	面積 123.63 km ² 人口 4,231人 世帯数 1,593世帯
	消防団ポンプ 1台につき	20.61	705.17	265.50	ポンプ 6台	
岩城分団	消防団員 1人につき	0.78	34.94	15.79	団員 139人	面積 108.10 km ² 人口 4,857人 世帯数 2,195世帯
	消防団ポンプ 1台につき	8.32	373.62	168.85	ポンプ 13台	
由利分団	消防団員 1人につき	0.56	25.22	8.68	団員 173人	面積 96.53 km ² 人口 4,363人 世帯数 1,501世帯
	消防団ポンプ 1台につき	7.43	335.62	115.46	ポンプ 13台	
大内分団	消防団員 1人につき	1.21	47.05	17.26	団員 150人	面積 181.72 km ² 人口 7,057人 世帯数 2,589世帯
	消防団ポンプ 1台につき	12.98	504.07	184.93	ポンプ 14台	
東由利分団	消防団員 1人につき	1.21	24.79	9.89	団員 124人	面積 150.17 km ² 人口 3,074人 世帯数 1,226世帯
	消防団ポンプ 1台につき	10.73	219.57	87.57	ポンプ 14台	
西目分団	消防団員 1人につき	0.33	49.49	20.47	団員 116人	面積 38.06 km ² 人口 5,741人 世帯数 2,375世帯
	消防団ポンプ 1台につき	2.93	441.62	182.69	ポンプ 13台	
鳥海分団	消防団員 1人につき	1.26	16.23	6.14	団員 255人	面積 322.53 km ² 人口 4,138人 世帯数 1,566世帯
	消防団ポンプ 1台につき	21.50	275.87	104.40	ポンプ 15台	

消 防 ポ ン プ (積 載 車) 一 覧 表

R3. 4. 1現在

種別 所属		自動車登録番号	車 名	購入配置 年 月	車 両 種 別	備考	ポンプ 種 別	ポンプ 製作所	購入配置 年 月	
本 庄 分 団	第一部	第1班	秋田800す 2988	トヨタ	H27. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	H27. 10
		第2班	秋田800す 3747	トヨタ	H28. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H22. 7
		第3班	秋田800さ 7401	ニッサン	H18. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	R 2. 9
		第4班	秋田800さ 6692	ニッサン	H18. 1	普通積載		可 搬	芝 浦	H18. 10
		第5班	秋田800す 5636	ニッサン	R2. 1	普通積載		可 搬	芝 浦	R 2. 1
	第二班	第1班	秋田800さ 9816	いすゞ	H22. 9	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 9
		第2班	秋田880す 4936	トヨタ	H30. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	H22. 7
		第3班	秋田800す 2989	トヨタ	H27. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	H19. 9
		第4班	秋田800す 6141	トヨタ	R2. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	H21. 10
		第5班	秋田800さ 6690	ニッサン	H18. 1	普通積載		可 搬	芝 浦	H18. 10
		第6班	秋田800す 706	ニッサン	H24. 2	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	H30. 10
		第7班	秋田800す 3748	トヨタ	H28. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H29. 12
	第三班	第1班	秋田800さ 5057	ニッサン	H15. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H21. 10
		第2班	秋田800さ 8036	ニッサン	H19. 11	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	H17. 12
		第3班	秋田800す 5512	トヨタ	R1. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	H18. 10
		第4班	秋田800す 3750	トヨタ	H28. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H19. 9
	第四班	第1班	秋田800す 4935	トヨタ	H30. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	H29. 12
		第2班	秋田800す 125	ニッサン	H23. 3	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	R 2. 7
		第3班	秋田800す 1330	ニッサン	H25. 2	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	H28. 11
		第4班	秋田800さ 720	ニッサン	H11. 11	普通積載		可 搬	芝 浦	H17. 12
	第五班	第1班	秋田800さ 8035	ニッサン	H19. 11	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	H23. 10
		第2班	秋田800す 2990	トヨタ	H27. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	H20. 10
		第3班	秋田800す 4251	トヨタ	H29. 9	普通積載		可 搬	芝 浦	H20. 10
		第4班	秋田800す 3746	トヨタ	H28. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H26. 10
		第5班	秋田800さ 7402	ニッサン	H18. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H27. 10
		第6班	秋田800さ 5058	ニッサン	H15. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	R 1. 8
		第7班	秋田800す 6143	トヨタ	R2. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	H24. 7
		第8班	秋田800す 702	ニッサン	H24. 2	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	R 1. 8
	第六班	第1班	秋田800さ 7403	ニッサン	H18. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H30. 10
		第2班	秋田800す 4252	トヨタ	H29. 9	普通積載		可 搬	芝 浦	H20. 10
		第3班	秋田800さ 6693	ニッサン	H18. 1	普通積載		可 搬	芝 浦	H23. 10
		第4班	秋田800す 3751	トヨタ	H28. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H19. 9
	第七班	第1班	秋田800さ 6691	ニッサン	H18. 1	普通積載		可 搬	芝 浦	H27. 10
			秋田800さ 5779	ニッサン	H16. 11	普通積載		可 搬	芝 浦	H20. 10
		第2班	秋田880あ 1514	ダイハツ	H29. 1	軽積載		可 搬	ラビット	H29. 1
第3班		秋田800さ 8034	ニッサン	H19. 11	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	H28. 11	
第4班		秋田800す 5513	トヨタ	R1. 10	普通積載		可 搬	芝 浦	H26. 10	
	第5班	秋田800す 1329	ニッサン	H25. 2	普通積載	準中型	可 搬	芝 浦	R 1. 9	

所属		種別	自動車登録番号	車名	購入配置 年 月	車 両 種 別	備 考	ポンプ 種 別	ポンプ 製作所	購入配置 年 月
矢 島 分 団	第一部	第1班	秋田800さ 9557	ニッサン	H22. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 3
	第二部	第2班	秋田830す 201	ニッサン	H13. 6	普通積載		可 搬	トーハツ	H13. 6
	第三班	第3班	秋田800さ 8865	ニッサン	H21. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H21. 3
	第四班	第4班	秋田800す 4464	トヨタ	H30. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H30. 1
	第五班	第5班	秋田830さ 502	ニッサン	H13. 6	普通積載		可 搬	トーハツ	H13. 6
	第六班	第6班	秋田830さ 602	ニッサン	H13. 6	普通積載		可 搬	トーハツ	H13. 6
岩 城 分 団	第一部	第1班	秋田 80あ 1701	三 菱	H16. 7	軽積載		可 搬	芝 浦	H29.10
	第二部	第1班	秋田880あ 1534	スズキ	H29. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H24.11
	第三部	第1班	秋田880あ 863	スズキ	H24. 2	軽積載		可 搬	芝 浦	H21.11
	第四部	第1班	秋田880あ 1278	スズキ	H27. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H23.11
		第2班	秋田880あ 759	スズキ	H23. 4	軽積載		可 搬	芝 浦	H27.11
		第3班	秋田 80あ 1646	三 菱	H16. 1	軽積載		可 搬	芝 浦	H28.11
		第4班	秋田 80あ 1692	三 菱	H16. 6	軽積載		可 搬	芝 浦	H28.11
	第五部	第1班	秋田880あ 1408	スズキ	H28. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H22.10
		第2班	秋田880あ 998	スズキ	H25. 2	軽積載		可 搬	芝 浦	H20.10
		第3班	秋田880あ 566	三 菱	H21.11	軽積載		可 搬	芝 浦	H28.11
	第六部	第1班	秋田880あ 1152	スズキ	H26. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H18. 9
		第2班	秋田880あ 1652	スズキ	H30. 1	軽積載		可 搬	芝 浦	H26.11
		第3班	秋田880あ 565	三 菱	H21.11	軽積載		可 搬	芝 浦	H17.11

所属		種別		自動車登録番号	車名	購入配置 年 月	車 両 種 別	備 考	ポンプ 種 別	ポンプ 製作所	購入配置 年 月	
		第一班	第二班									
由 利 分 団	第一部	第1班		秋田800す 3083	トヨタ	H27. 11	普通積載		可 搬	ラビット	H27. 11	
		第2班		秋田800さ 9559	ニッサン	H22. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 3	
	第二班	第1班		秋田800す 5035	トヨタ	H30. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	H30. 12	
		第2班		秋田800さ 8033	ニッサン	H19. 11	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H19. 11	
	第三班	第1班		秋田800す 1324	ニッサン	H25. 2	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H25. 2	
		第2班		秋田800す 5034	トヨタ	H30. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	H30. 12	
	第四班	第1班		秋田800す 3082	トヨタ	H27. 11	普通積載		可 搬	ラビット	H27. 11	
		第2班		秋田800さ 8863	ニッサン	H21. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H21. 3	
	第五班	第1班		秋田800す 5036	トヨタ	H30. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	H30. 12	
		第2班		秋田800す 2583	トヨタ	H27. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H27. 2	
	第六班	第1班		秋田800す 771	ニッサン	H24. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H24. 3	
		第2班		秋田800さ 9884	ニッサン	H22. 10	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 10	
		第3班		秋田800す 4462	トヨタ	H30. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H30. 1	
	大 内 分 団	第一部	第1班		秋田800す 4461	トヨタ	H30. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H30. 1
			第2班		秋田800す 5616	トヨタ	R 1. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	R 1. 12
		第二班	第1班		秋田800さ 6753	ニッサン	H18. 2	普通積載		可 搬	トーハツ	H18. 3
			第2班		秋田800さ 6752	ニッサン	H18. 2	普通積載		可 搬	トーハツ	H18. 3
		第三班	第1班		秋田800す 1993	トヨタ	H26. 3	普通積載		可 搬	トーハツ	H26. 3
第2班				秋田 88さ 7433	ニッサン	H 9. 10	普通積載		可 搬	トーハツ	H 9. 10	
第四班		第1班		秋田800さ 8864	ニッサン	H21. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H21. 3	
		第2班		秋田880さ 4750	ニッサン	H15. 9	普通積載		可 搬	トーハツ	H15. 9	
第五班		第1班		秋田800す 2585	トヨタ	H27. 2	普通積載		可 搬	トーハツ	H27. 2	
		第2班		秋田800さ 9558	ニッサン	H22. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 3	
		第3班		秋田800さ 79	ニッサン	H11. 6	普通積載		可 搬	トーハツ	H11. 6	
第六班		第1班		秋田800さ 1415	ニッサン	H12. 6	普通積載		可 搬	芝 浦	H12. 6	
		第2班		秋田800さ 80	ニッサン	H11. 6	普通積載		可 搬	芝 浦	H11. 6	
		第3班		秋田800さ 4748	ニッサン	H15. 9	普通積載		可 搬	芝 浦	H15. 9	

所属		種別	自動車登録番号	車名	購入配置 年 月	車 両 種 別	備 考	ポンプ 種 別	ポンプ 製作所	購入配置 年 月
東 由 利 分 団	第一部	第1班	秋田800さ 9560	ニッサン	H22. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 3
		第2班	秋田 88す 8716	ニッサン	H10. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H10. 12
	第二部	第1班	秋田800さ 1309	ニッサン	H12. 5	普通積載		可 搬	芝 浦	H12. 5
		第2班	秋田800す 6163	トヨタ	R 2. 10	普通積載		可 搬	トーハツ	R 2. 10
		第3班	秋田 88す 8717	ニッサン	H10. 12	普通積載		可 搬	芝 浦	H10. 12
	第三部	第1班	秋田800す 6148	トヨタ	R 2. 10	普通積載		可 搬	トーハツ	R 2. 10
		第2班	秋田800さ 1310	ニッサン	H12. 5	普通積載		可 搬	芝 浦	H12. 5
	第四部	第1班	秋田800す 3084	トヨタ	H27. 11	普通積載		可 搬	ラビット	H27. 11
		第2班	秋田800す 3756	トヨタ	H28. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	H28. 12
		第3班	秋田800さ 908	ニッサン	H12. 2	普通積載		可 搬	芝 浦	H12. 2
		第4班	秋田800さ 906	ニッサン	H12. 2	普通積載		可 搬	芝 浦	H12. 2
	第五部	第1班	秋田800さ 9883	ニッサン	H22. 10	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 10
		第2班	秋田800さ 907	ニッサン	H12. 2	普通積載		可 搬	芝 浦	H12. 2
		第3班	秋田800さ 911	ニッサン	H12. 2	普通積載		可 搬	芝 浦	H12. 2
	西 目 分 団	第一部	第1班	秋田800す 772	ニッサン	H24. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ
第2班			秋田800す 1995	トヨタ	H26. 3	普通積載		可 搬	トーハツ	H26. 3
第3班			秋田880あ 1153	スズキ	H26. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H26. 3
第二部		第1班	秋田800す 1994	トヨタ	H26. 3	普通積載		可 搬	トーハツ	H26. 3
		第2班	秋田880あ 1154	スズキ	H26. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H26. 3
		第3班	秋田880あ 1155	スズキ	H26. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H26. 3
第三部		第1班	秋田800す 2586	トヨタ	H27. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H27. 1
		第2班	秋田880あ 1282	スズキ	H27. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H27. 3
		第3班	秋田880あ 1156	スズキ	H26. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H26. 3
第四部		第1班	秋田800す 1325	ニッサン	H25. 2	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H25. 2
		第2班	秋田880あ 1133	スズキ	H26. 2	軽積載		可 搬	芝 浦	H26. 2
		第3班	秋田880あ 1281	スズキ	H27. 3	軽積載		可 搬	芝 浦	H27. 3
第五部	第1班	秋田 80あ 936	スバル	H 8. 12	軽積載		可 搬	芝 浦	H17. 11	

所属		種別		自動車番号	車名	購入配置 年 月	車 両 種 別	備 考	ポンプ 種 別	ポンプ 製作所	購入配置 年 月
		本部									
鳥 海 分 団		本部		秋田800さ 7428	ニッサン	H19. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H19. 1
	第一部	第1班		秋田800さ 8163	日 野	H20. 2	ポンプ車	準中型	自動車	日 機	H20. 2
		第2班		秋田800さ 9885	ニッサン	H22. 10	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 10
	第二部	第1班		秋田 88す 8533	ニッサン	H10. 10	普通積載		可 搬	トーハツ	H10. 10
		第2班		秋田800す 6152	トヨタ	R 2. 10	普通積載		可 搬	トーハツ	R 2. 10
	第三部	第1班		秋田800す 6159	トヨタ	R 2. 10	普通積載		可 搬	トーハツ	R 2. 10
		第2班		秋田800す 5607	トヨタ	R 1. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	R 1. 12
	第四部	第1班		秋田800す 774	ニッサン	H24. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H24. 3
		第2班		秋田800さ 6724	ニッサン	H18. 2	普通積載		可 搬	トーハツ	H18. 2
	第五部	第1班		秋田800さ 9556	ニッサン	H22. 3	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H22. 3
		第2班		秋田800す 5608	トヨタ	R 1. 12	普通積載		可 搬	トーハツ	R 1. 12
	第六部	第1班		秋田800す 1323	ニッサン	H25. 2	普通積載	準中型	可 搬	トーハツ	H25. 2
		第2班		秋田800さ 7430	ニッサン	H19. 1	普通積載		可 搬	トーハツ	H19. 1
	第七部	第1班		秋田800さ 6723	ニッサン	H18. 2	普通積載		可 搬	トーハツ	H18. 2
第2班			秋田 88す 8531	ニッサン	H10. 10	普通積載		可 搬	トーハツ	H10. 10	

消 防 水 利 施 設 状 況

R3. 4. 1現在

地 域 区 分		合 計	本 荘	矢 島	岩 城	由 利	大 内	東由利	西 目	鳥 海	
		合 計	3,014	977	200	166	238	490	304	336	303
消 火 栓	小 計	1,745	746	83		65	286	152	220	193	
	公 設	1,710	727	83		65	284	152	206	193	
	私 設	35	19				2		14		
防 火 水 槽	公 設	小 計	1,214	203	114	162	173	197	148	107	110
		100m ³ 以上	14	3						11	
		60m ³ 以上 100m ³ 未満	102	41	1	24	8	4		18	6
		40m ³ 以上 60m ³ 未満	1,026	154	110	130	151	177	143	74	87
		20m ³ 以上 40m ³ 未満	72	5	3	8	14	16	5	4	17
	私 設	小 計	55	28	3	4		7	4	9	
		100m ³ 以上	4			2		1	1		
		60m ³ 以上 100m ³ 未満	3	3							
		40m ³ 以上 60m ³ 未満	40	23	3	2		3		9	
		20m ³ 以上 40m ³ 未満	8	2				3	3		
合 計	47	17	2	3	6	3	5	4	7		
そ の 他	河 川	3	2						1		
	海 ・ 湖	1							1		
	プ ール	28	13	2	3	1	3	3	2	1	
	濠 ・ 池等	15	2			5		2		6	
	そ の 他										

消防団出動状況

R2. 1. 1～R2. 12. 31

地区別出動		区分	計			管 轄 内			管 轄 外		
			回数	台数	人員	回数	台数	人員	回数	台数	人員
本庄分団	計		37	198	822	37	198	822			
	火 災		19	95	464	19	95	464			
	警 戒		12	50	149	12	50	149			
	その他災害										
矢島分団	訓 練		6	53	209	6	53	209			
	計		11	29	104	11	29	104			
	火 災										
	警 戒		10	10	30	10	10	30			
岩城分団	その他災害										
	訓 練		1	19	74	1	19	74			
	計		14	71	259	14	71	259			
	火 災		4	61	229	4	61	229			
由利分団	警 戒		10	10	30	10	10	30			
	その他災害										
	訓 練		1	31	122	1	31	122			
	計		13	69	236	13	69	236			
大内分団	火 災										
	警 戒		12	38	114	12	38	114			
	その他災害										
	訓 練		2	45	180	2	45	180			
東由利分団	計		21	148	570	21	148	570			
	火 災		6	77	313	6	77	313			
	警 戒		13	26	77	13	26	77			
	その他災害										
西目分団	訓 練		1	16	62	1	16	62			
	計		15	61	206	15	61	206			
	火 災		1	8	34	1	8	34			
	警 戒		13	37	110	13	37	110			
鳥海分団	その他災害										
	計		16	34	125	16	34	125			
	火 災		4	2	9	4	2	9			
	警 戒		10	10	30	10	10	30			
鳥海分団	その他災害		1	1	5	1	1	5			
	訓 練		1	21	81	1	21	81			
	計		17	76	296	17	76	296			
	火 災		2	5	28	2	5	28			
鳥海分団	警 戒		12	14	41	12	14	41			
	その他災害										
	訓 練		3	57	227	3	57	227			
	計		17	76	296	17	76	296			

消 防 年 報

[令和2年版]

令和3年8月 発行

由 利 本 荘 市 消 防 本 部

〒015-0801 秋田県由利本荘市美倉町27番地2

総務課 TEL 0184-22-4282 FAX 0184-23-2748

E-mail fdhonbu-soumu1@city.yurihonjo.lg.jp

警 防 課	TEL	0184-22-4283
予 防 課	TEL	0184-22-4287
救 急 課	TEL	0184-22-4290
通 信 指 令 課	TEL	0184-22-4292
由利本荘市消防署	TEL	0184-22-0011
